



小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ：“よいことのために手を取りあおう”

地区テーマ：“少しの成長から始まります！”

–1.01で成長、0.99で衰退–

地区ガバナー：濱野 良彦 氏(所属：福岡東南 RC)

クラブテーマ：“FREEDOM color70”

会長 高山 定典 ／ 幹事 合馬 誠一



表紙写真(大徳寺の塔頭の黄梅院)

千利休の設計した庭のある黄梅院の中の茶室です。現役の茶室です。

【撮影：辰巳 和正 会員／京都にて／令和7年5月24日】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F

TEL(531)1727 FAX(522)4333



クラブ会報委員会 委員長：鬼丸 有正

委員：岸原 良憲、村上 充生、川口 明彦、内藤 篤、麻生 弘之

【四つのテスト】 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日の例会 第3645回

・ロータリーソング “四つのテスト”

・会員卓話

(株)朝日広告社 代表取締役社長
生方 圭 氏

第3644回 例会 記録

9月19日(金) 夜間例会

- ・ロータリーソング “それでこそロータリー”
- ・クラブ・フォーラム

会長の時間

高山 定典 会長

「十五夜」

十五夜は、お月見・名月・中秋の名月などと呼ばれ、古来、観月の好時節とされ、昔は月下に酒宴を張り、詩歌を詠じ、すすきを飾り、月見団子・里芋・枝豆・栗などを盛り、神酒を供えて月をながめて楽しんだ。



「中秋」は旧暦8月15日の称もある。また、中秋とは旧暦の8月をいい、旧暦では7・8・9月を秋とし、各々を初秋・仲秋・晚秋と呼んだのに由来する。そして中秋十五日の満月の日を、特に八月節・中秋節といった。

昔は、月の満ち欠けによって、おおよその月日を知り、農事を行った。十五夜の満月の夜は祭儀の行われる大切な節目であった。中秋の名月を鑑賞する風俗は、中国では唐の時代から知られていて、それが平安時代の貴族の間に取り入れられ、武士や町民へと次第に広まつていった。農民の間では農耕行事と結びついて、収穫の感謝祭としての意味も持っていた。また、中秋の名月は「いも名月」とも呼ばれるが、このことは里いもなどいも類の収穫儀礼であったことに由来している。こうして庶民の間で年中行事として長く伝承されてきたのである。

今夜は十五夜ではないが、クラブ・フォーラムと夜の会食を楽しみながら、今回のテーマ「クラブ活性化に向けて」に於いて、より多くの意見を聞き、今後の当クラブの発展と伝承を期待する。

出席報告

稻葉 副委員長

2025年7月4日：63名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	69名	25名	—	43.10%
先週の出席	69名	48名	12名	84.62% 修正後

◆ゲスト 0名

◆ビジター 13名 (サインのみ)

ニコニコ献金

森 副 SAA

4,000円 : 累計金額 88,330円

辰巳 和正 君

①9月6日に、両国国技館での丘みどり20周年コンサートを芝田山親方と並んで楽しみました。

②9月27日から10月3日まで、小倉昭和館で丘みどり出演の『晴れの国』が上映されます。27日夕方と28日お昼に三田村邦彦さんが舞台挨拶されます！

二村 吉則 君

先週、阪急交通社の応援パック旅行で、北海道のエスコンフィールドに夫婦で行ってきました。ソフトバンクの応援に応援グッズ、シャツ等を持って参加しました。素晴らしいスタジアムでした！

クラブ・フォーラム

司会 合馬 幹事

テーマ

『クラブ活性化に向けて』

ロータリーには、時代とともに変わらない理念と、改革すべきものがあります。当クラブでも現状を振り返り、今後のクラブ活性化に向けた方策を皆で考えたいと思います。



※下線は発表者

A テーブル

高山、青野、小嶋(慶)、内藤、松本、城

＜会員増強＞

・若い人の入会こそがクラブ活性化。

・どういう人物が好ましいか、基準を設けておくと声をかけやすい。紹介者がしっかりしていれば問題ない、という意見も。

・転勤族の会員には、クラブライフを楽しんでもらいたい。そして退会後、クラブの良さを広めてもらいたい。



・転勤族にも、良い人を紹介してもらう。

＜その他＞

・同好会や親睦行事（ボーリング、卓球、カラオケ…）の充実。他クラブと合同でも良い。

・ローターアクトを作る。

B テーブル

合馬、生方、瓜生、末廣、二村、本村、曾山

＜会員増強＞

・転勤族に頼むのは難しいかも知ないので、個別対応の窓口を設ける。

・若い人や伸びている企業（ITやロボット）からの入会を打診。

＜その他＞

・財団の補助金事業に期待。

・クラブ運営は、前・現・次会長幹事に任せても。

・テーブルの席替えをもっと頻繁に行う。



C テーブル

野嶋、加藤(守)、石井、田頭、杣、森(結)、坪根

＜会員増強＞

・オープンロータリーの開催や、入会候補者を例会に呼び、RCのイメージを外部に知ってもらう。



D テーブル

山根、稻葉、地久里、松永、森(茂)、八尋

<会員増強>

・朝食会やオープントーナメントの開催。複数人で参加してもらう。

<その他>

・例会が金曜日の午後というのが集まりにくい日時なのは。

・一泊旅行やグランフィルの支援など、皆が一つにまとまるような事業を企画する。



IAC 例会 報告

日 時：9月 18日 (木) 16:10～

場 所：小倉工業高等学校

参加者：城、山根、八尋、生方、岡部

小倉工業高等学校 IAC 生徒、顧問



小倉工業高校 IAC 9月例会が開催され、今回の卓話は岡部友和会員により「高校生と法律」という演題でお話し頂きました。間もなく成人年齢の 18 歳を迎える高校生にとって大変有意義な講義でした。

なお、前 IAC 会長で就職活動中の岡崎純也君より、採用内定を得たとの嬉しい報告がありましたので小倉 RC の皆さまにもお知らせさせて致します。

【報告者：城 健一郎】

小倉駅前早朝清掃 報告

日 時：9月 20日 (土) 6時 15分～

参加者：村上、佐竹、城、安田及び社員の皆さま、鬼丸、松尾 (宜)、石井、生方、麻生、森(茂)

小倉工業高等学校 IAC 生徒



9月に入り暑さも和らぎ、秋の気配を感じながら清々しい気持ちで清掃を楽しむことができました。週末は、わっしょい百万夏まつり開催で多くの方が小倉の街を訪れると思いますが、きれいな状態でお迎えすることができそうです。

【報告者：松尾 宜彦】



米山記念奨学会「特別寄付金」



例会当日寄付者

・八尋 重治

2025～26 年度累計金額

110,000 円

次回例会予告

10月 3日 (金) 夜間例会

於：松柏園ホテル

・国歌斉唱

・ロータリーソング “奉仕の理想”

・観月会

10月 17日 (金) 普通例会

・ロータリーソング “それでこそロータリー”

・米山奨学生の卓話

九州工業大学 工学部電気電子工学科

イ・スンホ 氏

『私にとっての日本、そして研究』